

## 令和6年度国民健康保険特別会計 決算

国民健康保険特別会計は、国民健康保険（国保）の運営に関する収入および支出の会計です。

歳出（支出）は、国保加入者の医療費の支払いや、国民健康保険の運営主体である県への事業費納付金、特定健診の費用などがあります。

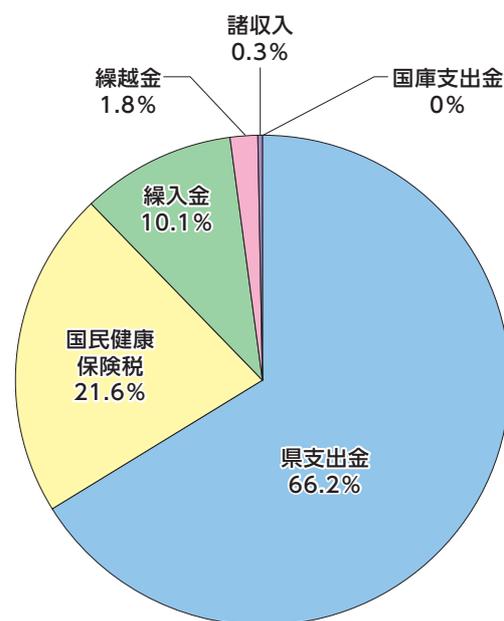
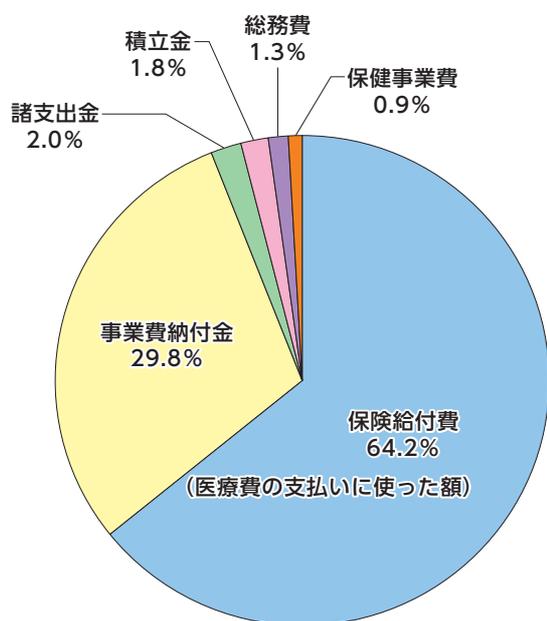
歳入（収入）は、国保加入者が納付した国民健康保険税、国や県からの補助金・交付金などのほか、市（一般会計）からの繰入れを行うことにより収支を維持しています。

### 歳出

区分	金額	構成比
保険給付費	54億4156万2千円	64.2%
事業費納付金	25億2344万円	29.8%
諸支出金	1億7084万9千円	2.0%
積立金	1億5509万3千円	1.8%
総務費	1億1390万3千円	1.3%
保健事業費	7310万9千円	0.9%
計	84億7795万6千円	100.0%

### 歳入

区分	金額	構成比
県支出金	57億3890万円	66.2%
国民健康保険税	18億7350万2千円	21.6%
繰入金(一般会計)	8億7398万2千円	10.1%
繰越金	1億5509万3千円	1.8%
諸収入	2258万5千円	0.3%
国庫支出金	210万5千円	0.0%
計	86億6616万7千円	100.0%



### 国保財政の状況

令和6年度の歳出の大部分は医療費（保険給付費）が占めており、被保険者数の減少に加えて、1人当たりの保険給付費も減少したことから、総額は前年度比7.3%の減となりました。一方、税率改定などにより国保税の税収が増加したことから、財政状況の改善が進み、これまで毎年度発生していた、一般会計からの繰入金における赤字補填（財政支援）分の繰入れは行いませんでした。

今後も国保財政の健全運営に、理解と協力をお願いします。